

山口県内の介護施設における労働災害防止対策について

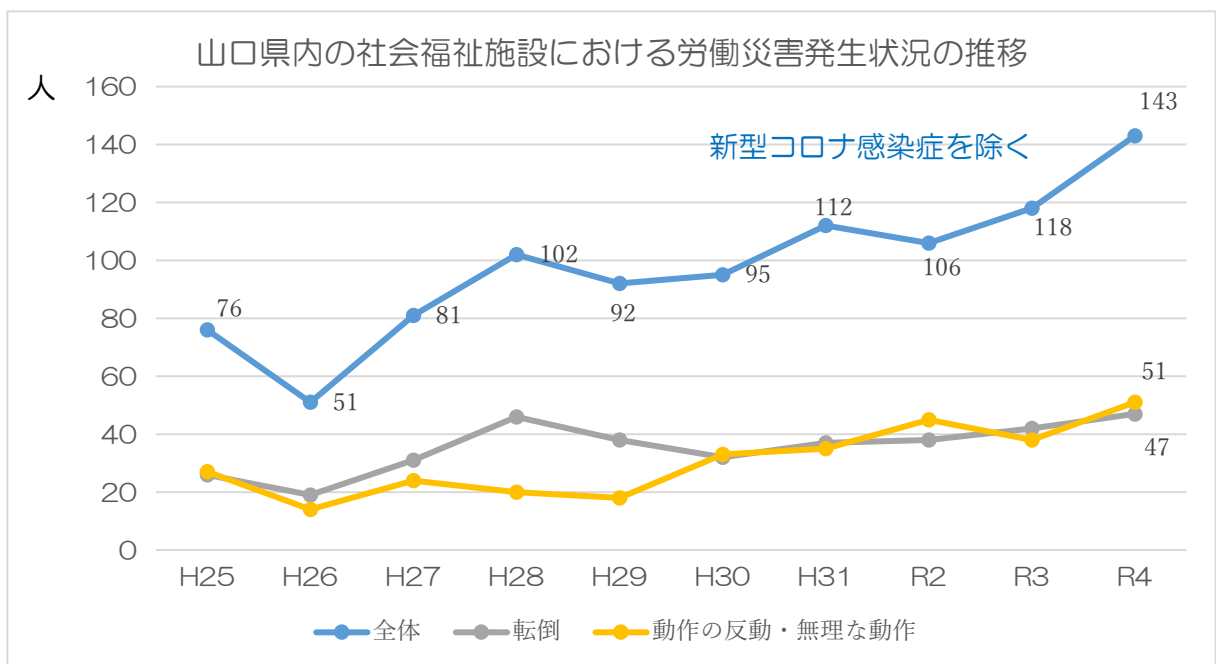
山口労働局

1. 山口県内の社会福祉施設における労働災害発生状況（休業4日以上）

（1）平成25年から令和4年の10年間で1805件の報告がありましたが、**そのうちコロナ感染症が、集計を始めた令和2年以降で829件、45.9%を占めています（以下、コロナを除く）。**

- ① 全体として、長期的に増加傾向にあります。
- ② **コロナ感染症を除くと、事故の型別では「転倒」が356人（35.3%）と最も多く、「動作の反動・無理な動作」が305人（30.3%）と続き、全体の65.6%を占めています。**

年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	計
社会福祉施設	76	51	81	102	92	95	112	106	150	940	1805
赤字コロナ									(118)	(143)	(976)
									32	797	829
転倒	26	19	31	46	38	32	37	38	42	47	356
動作の反動 無理な動作	27	14	24	20	18	33	35	45	38	51	305



(2) 事故の型別・起因物別 (H25年～R4年の10年間 **コロナを除く**)

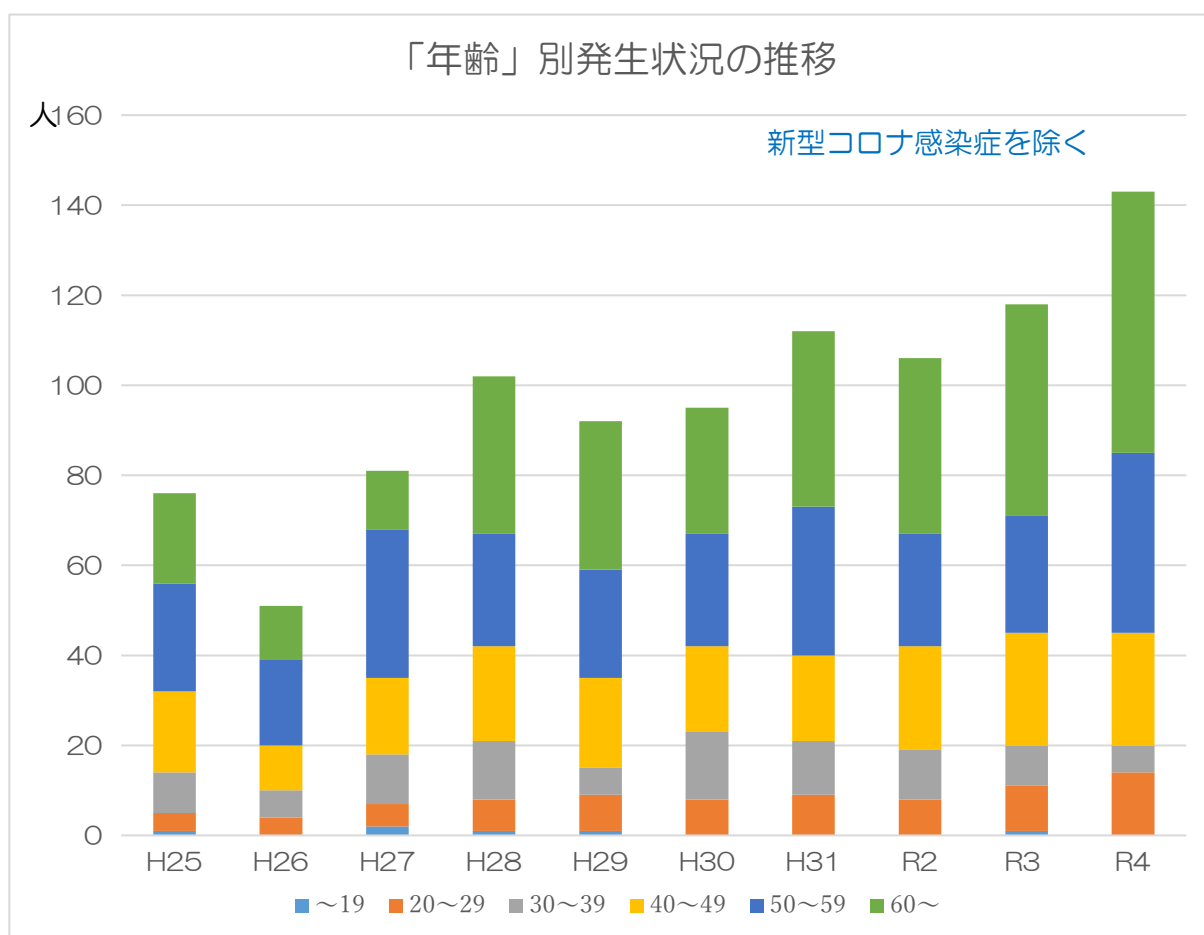
- ① 「転倒」のうち264人は床や通路の不安全な状態に起因していますが、自ら転倒してしまっただのも24人(6.7%)発生しています。
- ② 行動災害となる「動作の反動・無理な動作」のうち、192人(63.0%)は「その他(人間)」を起因としています。

事故の型	起因物	動力装置	物上げ装置・運搬機械	その他の装置等	仮設物・建築物・構築物等	物質・材料	荷姿の物	環境等	その他	合計
墜落・転落		1	2	17	31			3	2	56
転倒		3	5	29	264	1	8	22	24	356
激突		1	6	14	21		1	1	6	50
飛来・落下		1		4	1	1	1		1	9
崩壊・倒壊				2	1					3
激突され			4	5	2		2	12	9	34
はさまれ・巻き込まれ		2	9	9	9			1	2	32
切れ・こすれ		12		19		1		1		33
踏み抜き										0
おぼれ										0
高温・低温の物との接触				5		3			2	10
有害物等との接触						1				1
感電										0
爆発										0
破裂										0
火災										0
交通事故(道路)			53						1	54
交通事故(その他)			1							1
動作の反動・無理な動作			2	10	22	1	36	42	192	305
その他								6	24	30
分類不能									2	2
合計		20	82	114	351	8	48	88	265	976

(3) 「年齢」別発生状況の推移（H25年～R4年の10年間 コロナを除く）

- ① 「50代」が274人（28.1%）、「60歳以上」が324人（33.2%）で、全体の61.3%を占めます。
- ② 「10代」、「30代」を除き増加傾向にあります。

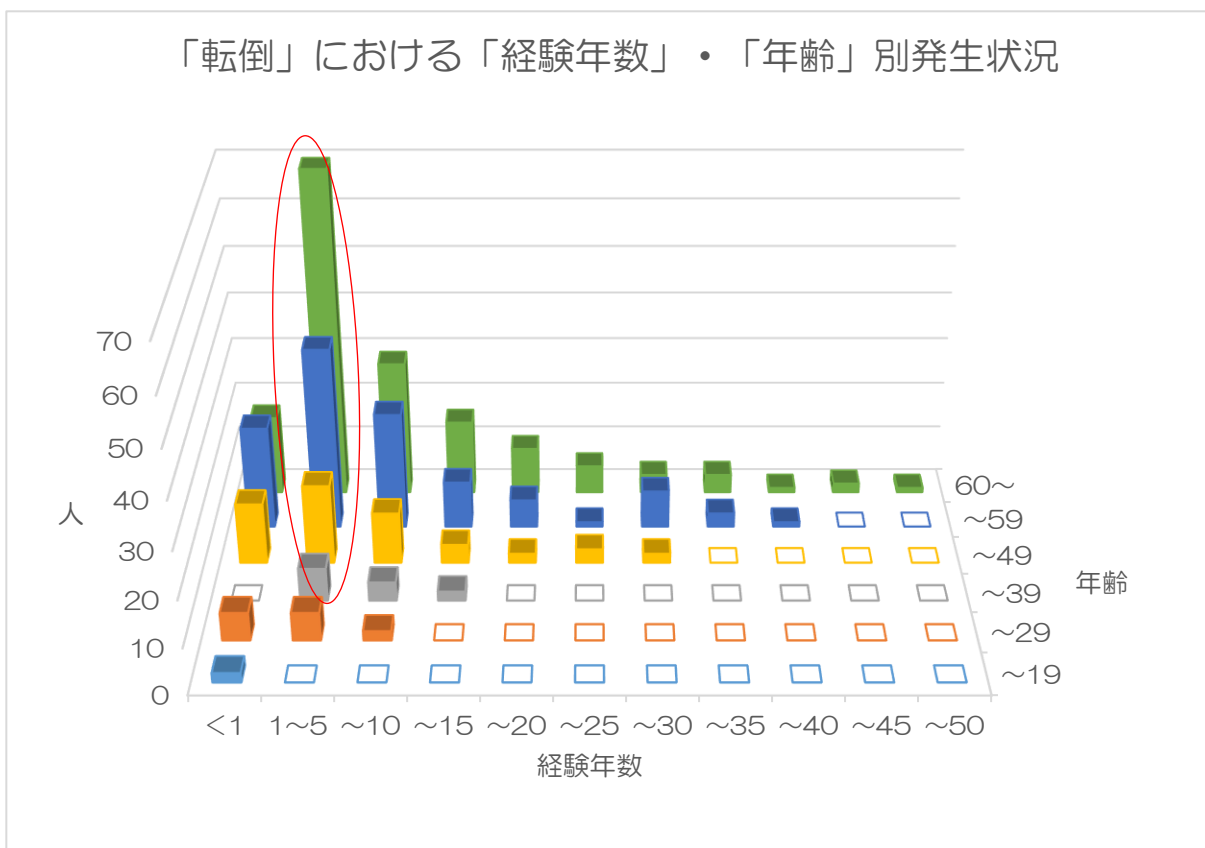
年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	合計
～19	1		2	1	1				1		6
～29	4	4	5	7	8	8	9	8	10	14	77
～39	9	6	11	13	6	15	12	11	9	6	98
～49	18	10	17	21	20	19	19	23	25	25	197
～59	24	19	33	25	24	25	33	25	26	40	274
60～	20	12	13	35	33	28	39	39	47	58	324
合計	76	51	81	102	92	95	112	106	118	143	976



(4) 「転倒」における「経験年数」・「年齢」別発生状況（H25年～R4年の10年間）

- ① 総数は356件となります。
- ② 経験年数「1～5年」の高年齢者で多発傾向にあります。

年齢 経験年数	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～	合計
<1	2	6		13	22	17	60
1～5		6	7	17	39	70	139
～10		2	4	11	25	29	71
～15			2	4	10	14	32
～20				2	6	10	18
～25				3	1	6	10
～30				2	8	4	14
～35					3	4	7
～40					1	1	2
～45						2	2
～50						1	1
合計	2	14	13	52	115	160	356



(5) 「動作の反動・無理な動作」における「経験年数」・「年齢」別発生状況
(H25年～R4年の10年間)

- ① 総数は305件となります。
- ② 経験年数「5年」までの短い方に多発傾向があり、5年以下で203件(66.6%)を占めています。

年齢 経験年数	～19	～29	～39	～49	～59	60～	合計
<1	2	19	14	18	17	12	82
1～5		14	19	25	38	25	121
～10		2	7	11	13	15	48
～15			7	4	2	9	22
～20			2	8	3	5	18
～25				1	1	3	5
～30				1	2	2	5
～35						2	2
～40						1	1
～45						1	1
合計	2	35	49	68	76	75	305

